

サービス
身知
正契パ

株式会社 アドバンテストグリーン

群馬R&Dセンタ

株式会社アドバンテストの特例子会社※

障害者雇用を企業の責任として捉える



社員の1日のスケジュール

障害のある社員16名のうち、知的障害のある山田さんの仕事の様子を紹介します。

- 9:00 出社**
朝礼を行い、出席確認や1日の作業の確認を行います。
- 9:10 作業開始**
館内の清掃業務に入ります。清掃場所と時間が決まっているため、常に時間を意識して取り組んでいます。
- 12:10 昼食**
休憩室でみんなと一緒に談笑しながら昼食をとります。
- 13:00 作業再開**
午前中に引き続き、清掃業務を行います。お客様が来社されている時もあるため、挨拶をしっかりできるように心掛けています。
- 16:40 退社**
日報を提出して退社します。



■清掃業務
館内の各場所の清掃を行います。



■洗濯
掃除用の布巾やテーブル拭き用のタオルの洗濯を行います。

社員の声



山田 ありさん
(入社:平成25年4月)

期待に応えられるように頑張りたい

- ・**仕事内容**
廊下、会議室、トイレ、給湯室やリフレッシュコーナーなどの清掃を担当しています。就職する前から清掃が好きのため、楽しみながら仕事をしています。
- ・**仕事に対する思い**
各場所の清掃時間は決められており、決められた時間に間に合うように清掃を済ませなければならないのですが、実習の時から時間内に終わることができないこともあったため、苦手意識もありました。時間内で清掃できるように、清掃準備の時間を減らそうと考え、清掃中に着用するエプロンのリボン縛りを早くできるようにしようと、自宅で家族と一緒に練習したこともありました。できないことはできるように職場でも、自宅に戻っても努力してきた結果、当社の設立10周年記念の際に表彰され、賞状と金一封をいただくことができ、すごく嬉しかったです。
- ・**就職を考えている障害のある方へ**
障害のある方だから雇用しない、という企業も多いと思います。しかし、その一方で障害のある方に対する理解のある企業もたくさんあると思います。セミナーや面接会などの情報や、就職に関するサポートを受けられることから、まずは支援機関に相談をしてみることをお勧めします。



■朝礼
1日の作業を確認した後、業務の心得を全員で音読していきます。

雇用に際しての取り組み

実習の際に宿題を出す

トイレトーパーを三角折りにできない、エプロンが後ろで結べないなど、実習して初めて把握できる課題については「宿題」を出し、次回の実習の時には、この宿題を克服できているかを確認し、彼らの取り組み姿勢などを見極めていきます。また、克服するに当たって、家族は協力的なのか、また、支援機関などのサポートは受けられるのかなど、サポート体制についても合わせて把握するようにしています。



家族を交えた面談を行う

年に1回、障害のある社員とその御家族、会社幹部と現場の責任者で四者面談を行い、日頃の彼らの仕事ぶりなどを理解してもらうことにより、御家族に安心してもらう取り組みを行っています。また、家庭での生活の様子を教えていただき、彼らの指導方法に活かしています。障害のある社員の将来についても、御家族と一緒に考える体制を整えています。



SST(生活技能訓練)の導入

当社では障害の種別に関わらず、SST(生活技能訓練)を導入しています。障害のある社員とのコミュニケーションの取り方に関する訓練であり、そのうちの一つである「褒めてから注意をする」に重点を置いています。障害のある社員がミスをしたとしても、やろうとした姿勢を評価して褒めることにより、障害のある社員に次へ挑戦する気持ちになってもらい、仕事に対する意識の向上を図っています。



障害のある社員が働きやすい環境整備

仕事の準備時間を短縮するため、作業用具のある倉庫は常に整理整頓を心掛けて、欲しいものをすぐに取り出せ、補充できるようにしています。障害のある社員の生産性は高められても、ある程度のところで限界があります。そのため、準備に要する時間を短縮することにより、障害のある社員が作業をしても、生産効率を担保できるようにします。企業が努力することにより、障害のある方も立派な戦力になります。



事業内容

株式会社アドバンテストグリーンは、株式会社アドバンテストの特例子会社です。障害のある社員を戦力として活躍できるように教育し、「個性とチームワーク」「個人の自立と会社の成長」を目指しています。株式会社アドバンテストグリーンR&Dセンタの主な業務として、親会社の施設内の清掃やメール便の配送、敷地内の環境衛生管理・緑化サービスなどを行っています。



障害のある社員の業務内容

- ・環境整備業務(敷地内の緑化など)
- ・清掃業務
- ・パン製造・販売業務



障害者雇用を検討される事業所のみなさまへ

失敗から学ぶことにより、障害のある方は成長します



代表取締役社長
荒木 武さん

なんでもやらせる

多くの企業は、障害のある方が仕事で失敗し、迷惑を被ることを恐れるために障害者雇用に踏み出せないのではないかと思います。人間は失敗から学び、成長することができると思っています。たとえ失敗をした時でも、トライした結果のため、「よくやった」と褒めてあげることにより、障害のある社員も「次は頑張ろう」と前向きな気持ち

になり、仕事に対する意識が向上すると思います。

他の企業を見てみる

障害者雇用を積極的に行っている企業の見学会などに参加することにより、障害者雇用に係る新しい発見・ヒントを得られると思います。自社と比較し、違いについて検討することにより、障害者雇用に必要取り組みが分かってくると思います。

※特例子会社・・・障害のある方の雇用の促進及び安定を図るため、障害のある方の雇用に特別の配慮をして設立した子会社。一定の条件を満たす場合には、雇用率の算定において親会社の一事業所とみなされる。

TEL:0276-70-3300
URL: www.afc-advantest.co.jp/afc



会社概要

環境衛生管理・緑化サービスを主な業務として平成16年に株式会社アドバンテストの100%出資により設立。

障害のある社員の雇用状況

障害のある社員数 16人
うち重度障害のある社員数 12人

| 区分 | 身体 | 知的 | 精神 |
|-------|----|-----|----|
| 正社員 | 1人 | | |
| 契約社員 | 2人 | 1人 | |
| パート | | 12人 | |
| アルバイト | | | |